

平成28年度 予算等審査 特別委員会

平成28年度全9会計 予算を可決

平成28年度予算等審査特別委員会が、3月4日から5日間の日程で開催されました。

特別委員会では、平成28年度一般会計予算のほか8会計と、予算関連議案1件が審議され、3月11日の本会議でいずれも原案のとおり可決されました。

予算等審査特別委員会 に付託された議案

- 議案第1号 平成28年度木古内町一般会計予算
- 議案第2号 平成28年度木古内町国民健康保険特別会計予算
- 議案第3号 平成28年度木古内町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第4号 平成28年度木古内町国民健康保険病院事業会計予算
- 議案第5号 平成28年度木古内町水道会計事業会計予算
- 議案第6号 平成28年度木古内町介護老人保健施設事業会計予算
- 議案第7号 平成28年度木古内町介護保険事業特別会計予算
- 議案第8号 平成28年度木古内町介護サービス事業特別会計予算
- 議案第9号 平成28年度下水道事業特別会計予算
- 議案第24号 佐女川農村公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例制定について



「審査所見」

平成28年度各会計予算9件並びに予算関連議案1件について、3月4日から11日までの日程で慎重に審議を行った。

一般会計予算額については歳入歳出それぞれ約44億4100万円となっており、町長選挙を控えた骨格予算編成となっている。また、特別会計と公営事業会計を合わせた全会計当初予算額は、約88億8581万円であり前年度比7.3%の減となっている。

最重要課題である人口減少対策等の具体的政策予算については、補正予算編成となることが想定されるため、各種委員会での議論を踏まえた施策に期待する。

まもなく開通する夢の北海道新幹線の関連事業も計画通りに進んでいる。平成28年度は福祉や子育て、第一次産業、観光推進等様々な事業が枠を超え連携を深めるよう創意工夫をし、木古内町らしい町づくりを強く要望する。また、引き続き国や道の地方への財政支援策を有効活用し、当

町のかかえる諸課題の解決に向け鋭意努力されたい。次の2点について意見を付す。

学童保育等教育 環境整備について

平成28年度予算では学童保育への助成が組み込まれ、平成29年度



からは運営形態が公営となる報告がされた。今後の開設場所（既存の施設も含む）や運営方針等については、保護者・関係機関・関係団体等と連携のうえ十分に協議・検討されたい。

また、少子化が進む中、全ての木古内町の子どもたちにより良い教育環境の整備が積極的に図られることを強く要望する。

公共施設等総合管理 計画の作成につ いて

公共施設等総合管理